



子どもたちが景品を目指して楽しんだじゃんけん大会

道の駅みなみかた「もっこりの里」でオープン1周年を記念し、3月18日と19日の両日、大感謝祭が催されました。2日間を通して市内外から約2千人が来場。工房や直売場で販売している地元産の新鮮な野菜、漬物やパン、もちなどの加工品をたくさんの人

が買い求めていました。また、地元の食材を使った料理がバイキング方式で味わえるレストランでは、もっこりニラを使った「卵とじ」が好評で行列ができるほどにぎわっていました。会場の特設ステージでは、子どもを対象としたじゃんけん大会を開催。マッスルレンジャーショーや仙台すずめ踊り、地元畑岡神楽などたくさん



東和中吹奏楽部による演奏会

また、各団の消防車両を使って町内の夜間巡回も実施し、火災予防呼びかけました。米山町消防団班長の鈴木ず江さんは「これからは空気が乾燥して火災が発生しやすい季節です。また、農作業で火を使うことも多くなる時期でもあります。火の取り扱いには十分に注意してください」と話していました。

## 「もっこりニラ」に大満足 南方道の駅で1周年大感謝祭

## 生涯スポーツの振興を願って

### 登米で体育協会創立60周年記念式典



ステージでは市長も参加してエアロビクスが行われ会場を沸かせました

登米地区体育協会（旧登米町体育協会）創立60周年記念式典が3月12日、登米公民館で開催されました。来賓に市長、市議会副議長、市体育協会長、登米地区体育協会歴代顧問らを迎え、

100人を超える協会員が一堂に会し、創立60周年を祝いました。式典では、協会加盟16団体に感謝状が贈られ、協会から登米総合体育館で使ってもらいたいとして、市に掛け時計が寄贈されました。式典後の祝賀会では、60年の歩みをビデオで振り返り、アトラクションに空道大道塾による演武や参加者によるエアロビクスなどが行われました。協会は60年の区切りを迎え、一層の生涯スポーツ普及振興に力を入れていきます。

## 手づくりの文化祭で世代間交流

### 米谷でふるさと文化祭



数多くの写真や書道、絵画などに多くの人が足を止めました

第1回米谷ふるさと文化祭（同実行委員会主催）が3月5日、米谷公民館で開催されました。公民館を利用して各種教室やサークル、団体などが

日ごろの練習成果を発表し、世代間の交流と親睦を目的に開催。地元住民約400人が参加しました。会場には、写真や書道、絵画などが展示され、ステージではカラオケや舞踊、神楽などが上演されました。ちびっこ友遊館・米谷保育所メロン組の園児によるお遊戯や東和中吹奏楽部の演奏もあり、観客からは盛んに拍手が送られていました。また、絵本の読み聞かせコーナーやおしるこ、豚汁などの軽食コーナーなども設けられ、大勢の人でにぎわいました。



パティオの指導員が転倒予防体操を紹介

なかだスポーツクラブ「パティオ」（総合型地域スポーツクラブ）による「中高年転倒予防体操教室」が3月14日、石森ふれあいセンター多目的運動場で開催されました。中高年になると多くなる転倒によるけが防止のため、朝の起床時や日中テレビを見ながらでもできる体操と、就寝前にしておくと大変効果的なおやすみ体操などが紹介されました。約80人の参加者は、比較的簡単な体操で転倒事故が防げるということなどで、真剣に学んでいました。また、パティオでは、各行政区単位で実施しているミニデイサービスに会員が出向き、同様の講習も行っており、体操を通じて中高年の転倒による事故防止を呼びかけています。

## 明るい家庭で青少年健全育成

### 津山で家庭作文・標語コンクール



最優秀作品の標語を元気に発表する西條くん

「明るい家庭作文・標語コンクール」の表彰式と研修会（津山町青少年健全育成町民会議主催）が3月3日、津山林業総合センターで開催され、表彰者とその保護者ら約60人が参加しました。表彰式では、作文・標語部門で表彰が行われ、15人の児童生徒が受賞しました。最優秀賞には、作文の部で金野亜由美さん（横山小1年）の「おばあさんといっしょ」、標語の部では、西條雅俊くん（柳津小6年）の「家族団らん茶の間はいつも笑い声」が選ばれ、表彰後大きな声で元気に朗読発表しました。研修会では、柳津小の荒川進校長が「生きる力」と心のたくましさについて考える」と題して講演。地域と学校の関わりによる青少年育成の大切さについて語りました。

また、各団の消防車両を使って町内の夜間巡回も実施し、火災予防呼びかけました。米山町消防団班長の鈴木ず江さんは「これからは空気が乾燥して火災が発生しやすい季節です。また、農作業で火を使うことも多くなる時期でもあります。火の取り扱いには十分に注意してください」と話していました。



早朝から団員が道行くドライバーに防火を呼びかけました

春季火災予防運動の一環として3月1日から7日まで、米山町内で消防団員による火災予防の啓発活動が展開されました。期間中は、早朝から団員による街頭での広報活動を実施。町内4カ所の交差点で「火の用心」と描かれた登り旗を掲げ、啓発用のポケットティッシュをドライバーに配り、防火を呼びかけました。

## 団員が協力し防火を呼びかけ 米山で春季火災予防運動を展開